

2024 年度 図書館マイスター講座
2024 年 7 月 13 日 (土)

「図書館のひみつ」 ブックリスト



調布市立図書館
公式キャラクター じろ

■ 図書館の歴史のひみつがわかる本

『本と図書館の歴史 ラクダの移動図書館
から電子書籍まで』 010 サ ←ラベルの番号

(モーリーン・サウ文 ビル・スレイヴィン絵
宮木陽子訳 小谷正子訳 西村書店 2010)

本が好きすぎてラクダ 500 頭の背に本を載
せて移動した男、炎に消えた図書館など、図書館にまつわるエピソードがいっぱいのっています。



『読む喜びをすべての人に』 289 ホ

金治直美文 佼成出版社 2019

5 歳の時に病気で失明した本間少年。本を読む事が大好きだった彼は、成長するにつれ自分の力で本を読みたいと願うようになります。日本点字図書館を作った本間一夫氏の伝記です。

■ 図書館の使い方のひみつがわかる本

『くらしをまもる・くらしをささえる 20 図書館』 307 ク

秋山滋文 かどたりつこ絵 岩崎書店 2001

『図書館のトリセツ』 010 フ

福本友美子著 江口絵理著 2013

■ 世界の図書館のひみつがわかる本

『見たい!知りたい! 図書館はうら側もすごい!』 101 オ

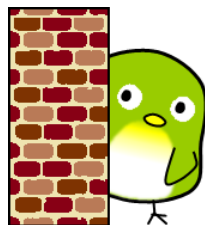
小田光宏監修 WAVE 出版 2020

日本で一番たくさんの本がある国立国会図書館のひみつをのぞいてみよう。

『世界の美しい図書館』 012 ア

アソビ写真 アソビ写真 パインターナショナル 2014

この本を持って、世界旅行をします。



『図書館ラクダがやってくる』 015 ル

マーグリート・ルアーズ著 齊藤規訳 さ・え・ら書房 2010

世界の移動図書館は、さまざまな“乗り物”でやってきます。

■ 図書館がでてくる本

『しずかに！ここはどうぶつのとしょかんです』 ㊦

ドン・フリーマン作 なががわちひろ訳 BL 出版 2008

図書館がだいすきなカリーナは、動物だけが図書館に入れる特別な日を想像します。やってきたのは…最初はカナリア…次は…

『としょかんライオン』 ㊧ ミシェル・ヌードセンさく

ケビン・ホークスえ 福本友美子やく 岩崎書店 2007

『ろばのとしょかん-ロバアでほんとうにあったおはなし-』 ㊨

ジャネット・ウィンター文と絵 福本友美子訳 集英社 2011

『ママのとしょかん』 ㊩ キャリ・ベスト文 ニッキー・デイリー絵

藤原宏之訳 新日本出版社 2011

『ちいさいケーブルカーのメーベル』

バージニア・リー・バートンさく かつらゆうこやく
いしいももこやく ペンギン社 1980

ちいさいケーブルカーのメーベルは、まちがおおきくなるにつれて忘れられ、ついに取りこわされることになりました。ケーブルカーをあいするまちの人たちは、としょかんにあつまって、ケーブルカーを守るかつどうを始めました。

『ぼくの図書館カード』

ウィリアム・ミラー文 グレゴリー・クリスティ絵 斉藤規訳 新日本出版社 2010

1920年代のアメリカ南部。黒人の彼は教育を十分に受けることもできず、図書館を使うこともできませんでした。職場の人の協力で図書館カードを手にした彼は、本から多くの影響を受けていきます。のちにベストセラー作家となった男の自伝を元にした絵本です。

『わたしのとくべつな場所』 パトリシア・マキサック文

ジェリー・ピンクニー絵 藤原宏之訳 新日本出版社 2010

『ぼくのブック・ウーマン』

ヘザー・ヘンソン文 デイビッド・スモール絵 藤原宏之訳
さ・え・ら書房 2010

ブック・ウーマンは険しい道をとって、遠い遠い家まで本を届けつつけました。このような努力によって、本は図書館から読み手のもとへ届けられました。

『図書館を心から愛した男—アンドリュー・カサ—物語—』

アンドリュー・ラセ文 ガティ・マルー絵 志多田静訳 六耀社 2017

世界に2、500を超える図書館を寄附した男の物語。

『晴れた日は図書館へいこう』 913 ミ

緑川聖司作 小峰書店 2003

本が大好きなしおりは「天気がいいんだから、子どもは外で遊ばなさい」といわれても、図書館がよいをやめたりしない。今日も図書館で本を探していると…

『戦場の秘密図書館ーシリアに残された希望ー』 016 ト

マイク・トムソン著 小国綾子編訳 文溪堂 2019

シリア内戦下の町。絶望的な状況の中、明日への希望をつないだのが、図書館・本だった。戦場となった町の地下につくられた秘密図書館を守り抜いた若者たちのノンフィクション。

『風をつかまえた少年』 936 カ

ウィリアム・カムクワ 著 ブライアツ・ミラー 著 田口俊樹訳 文藝春秋 2010

干ばつのため学費が払えず中学校を退学した少年。彼が図書館で見つけた本…そして彼が始めたことは…

『お探し物は図書室まで』 913.6 ア

青山美智子著 ポプラ社 2020



■ 図書館と SDG s についての本

SDG s 目標4：質の高い教育をみんなに

『国谷裕子とチャレンジ!未来のためのSDGs 1』 519 ク

国谷裕子監修 文溪堂 2019 シリーズ全4巻

第1巻では「人間」に関するゴール（目標）を扱います。教育というのは、学校のことでだけでなく、家事負担まで含む広い整備が必要なことなどがわかりやすく書かれています。

『世界を変えるSDGs』 519コ

小林亮監修 あかね書房 2020

『SDGs時代の国際協力ーアジアで共に学校をつくるー』 372イ

西村幹子ほか著 岩波書店 2021 (岩波ジュニア新書)

世界には学校のない地域がたくさんあります。この本は、日本の国際協力で作った話を紹介しています。この本には載っていませんが、海外に図書館を作る支援をしている団体もあります。

■もっと図書館について知りたい考えたいときの本

『図書館のすべてがわかる本 全4巻』 010コ

こどもくらぶ編 秋田喜代美監修 岩崎書店 2012

『図書館のめざすもの 新版』 010タ

竹内愼編・訳 日本図書館協会 2014

「アメリカ社会に役立つ図書館の十二か条」をもとに、身近にどんな図書館が欲しいか考えてみた本です。

『司書の日』 013ウ

WILL こども知育研究所編著 保育社 2022

図書館で働く“司書”の仕事を紹介しています。

『ぼくは本のお医者さん』 022三

深山さくら文 佼成出版社 2023



『移動図書館ひまわり号』 016.2 マ

前川恒雄著 夏葉社 2016

みんなが住んでいる東京の多摩地区は、全国でも図書館が発展している地域です。その発展は自然とできたものではなく、働く人の努力が実った結果です。発展の拠点の一つとなった日野市立図書館の館長が書いた本です。

『図書及び図書館史』 020.2 オ

小黒浩司編著 日本図書館協会 2010



『映像でみる戦後日本図書館のあゆみー『格子なき図書館』と『図書館とこどもたち』ー』 016.2 ニ

『映像でみる戦後日本図書館のあゆみ』製作チーム編 日本図書館協会 2014 付：DVD-Video1 枚

図書館法成立の頃の 1950 年公開の映画「格子なき図書館」では、本が格子の内側にあったところの様子を、1979 年の「図書館とこどもたち」では日本における図書館活動の転換点となった日野市立図書館の様子を見ることができます。

『近代図書館の歩み』 010 モ

森耕一著 至誠堂 1986.4

『図書館と法 改訂版増補』 011.2 ヤ

鑑水三千男著 日本図書館協会 2021

『ネット情報におぼれない学び方』 002 ウ

梅澤貴典著 岩波書店 2023

紹介した本以外にも図書館にはたくさんの本があります。
どうぞご利用ください！

夏の課題 サポートします!



図書館ではみなさんの調べもののお手伝いをしています。

「〇〇のことがわかる本や雑誌などを見たい。」 「〇〇について知りたい。」など、あなたのお調べを手つだいます。

お気軽にお問い合わせください。



調布市立中央図書館

住所 調布市小島町2-33-1

電話番号 042-441-6181

※各分館でもお問い合わせください